

2020年6月19日

関係各位

(公財) 東京都サッカー協会
シニア連盟 事務局

新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

シニア連盟では、連盟主催事業（大会・リーグ）を7月から再開することとなりました。コロナの脅威が解消されたわけではありません。

引続き感染拡大予防対策を講じて事業を推進してまいりますので、各位のご理解とご協力をお願いします。

今後、感染状況に変化があった場合には、東京都等各機関の判断や対応方針に従います。なお、施設利用に際しては、各施設の使用ルールを遵守励行します。

【参加者（選手・役員・審判）】

- 参加者の限定（家族、友人知人等の観戦者帯同を控える）をする。
- 体調の悪い（発熱・咳・喉の痛みなどの風邪症状・倦怠感・臭覚、味覚の異常など）方は参加を控える。（必要に応じて、当日に体温測定実施）
- マスクを持参する。（試合中選手、審判以外はマスク着用）
- こまめな手洗い、アルコール等（石鹸）による手指消毒を実施する。
- 専用タオル、専用飲料を準備持参する。（タオル使い回し、飲料回し飲み厳禁！）
- 毎日の検温（朝の体温測定）と記録保持を習慣化する。
（地域によっては直近2週間の体温情報提出義務あり）
- 唾・痰の吐き捨て厳禁！
- 密となる更衣室使用を避けるため事前準備（着替え等）と短時間使用を励行する。
- 更衣後の衣類、タオル等は、袋に入れるなど他人に触れないよう管理する。
- 当該イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに報告すること。

【チーム代表者（監督等責任者）】

- 参加者の上記状況を把握し、チェックシートを提出する。（シートは使用施設に準ずる）
- 参加者が感染症発症した場合（疑い含め）に備えて、**当日参加者全員の氏名・年齢・住所・連絡先**を把握し、有事の際に速やかに書面等で提出できる準備をする。
（チーム登録者全員の情報を管理）
- 試合前後のミーティング3密回避で実施する。（更衣室等の室内では禁止！）

- 更衣室使用制限（人数、時間）を設定する。
- チーム用の消毒液、ゴミ回収用ビニール袋の準備をする。

【試合運営】

- 会場設営時準備（消毒液等）とソーシャルディスタンス確保のベンチ設定をする。
- 本部運営担当者を限定（4名まで）しソーシャルディスタンス確保をする。
- ベンチ入り参加者のソーシャルディスタンス確保をする。
- 先発選手のチェック（ユニフォーム、用具）はソーシャルディスタンス確保し実施する。
- 試合開始終了時のセレモニー（挨拶、握手等）は省略する。
- 前半試合開始時のエンドもしくはK.O決定権は審判を介せずホームチームとする。
- 試合時の選手、審判はマスク着用をしない。
- 選手交代はチーム同時に2名までとし手続時のソーシャルディスタンス確保をする。
（退場者は最も近い場所からピッチ外に速やかに出る。）
- ベンチからの大声発生を禁止する。（但し、テクニカルエリアでの1名を除く）
- 会場撤去時に施設共用物品や備品、ドアノブ等手を触れる箇所の消毒をする。

— 以 上 —